

### 高次脳機能障害支援拠点機関

お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

#### 支援の内容

- ◆高次脳機能障害の診断・評価
- ◆高次脳機能障害の治療・入院治療、外来治療  
(医師診察、心理カウンセリング、医学リハビリテーション)
- ◆生活の相談および支援  
・日中活動の支援(デイケア)、生活訓練(生活訓練施設)、就労訓練(授産施設)
- ◆復職・復学・就職の支援
- ◆制度利用の相談および支援  
・障害者手帳、障害年金、労災保険、自賠責保険、失業手当、傷病手当金



#### 連絡先

- ・沖縄リハビリテーションセンター病院  
沖縄市比屋根2-15-1  
☎098-982-1777(代表)  
☎098-982-1863(高次脳デイケア直通)
- ・平安病院  
浦添市経塚346  
☎098-877-6467(内線 230・232)

### 「脳損傷友の会ゆい沖縄」・「NPO法人ゆい沖縄」のご紹介

#### 活動の内容

##### 「脳損傷友の会 ゆい沖縄」

- ◆定例会(勉強会)奇数月第3土曜日
- ◆交流会 年4回
- ◆その他・SST(社会生活技能訓練)  
・だるま会(一般および福祉就労者グループワーク)



##### 「NPO法人 ゆい沖縄」

- ◆ビジネスマナー・認知トレーニング
- ◆精米やアロマせっけんの製造・販売
- ◆職場実習(近隣の薬局・八百屋・老人デイサービスなどで実習を行っています)

#### 連絡先

宜野湾市長田4-1-20 ☎098-963-6581  
<http://yuikinawa.p1.bindsite.jp/index.html>

能力を高めながら、自分自身の障害について理解をしていただけるよう支援をしています。また、復職や就職を希望される方に対しては、職場に向いて、高次脳機能障害の症状や職場での支援方法について説明するなど、関係機関と連携した就労支援も行っています。

そのほか、日常生活や福祉サービスの利用などの高次脳機能障害に関するさまざまな相談を受けています。

高次脳機能障害のある方やその家族の会としては、脳損傷友の会・ゆい沖縄があります。ゆい沖縄は、障害への対応方法や福祉制度などの勉強会を開いたり、会員相互の情報交換などを通して交流や活動の場となっ



デイケアでのグループワークの様子

ています。平成二十二年三月には、NPO法人ゆい沖縄を開設し、就労継続支援事業所を始めました。

### 4 地域生活を送るために

落ち着きがなくなくなり、注意散漫になって約束や物事を忘れてしまうこと、作業の段取りが悪いことなどの症状は、本人の怠惰ではありません。高次脳機能障害の方が生活しやすくなるには、家族だけではなく、周りの方が高次脳機能障害について理解することが大切です。

周りに高次脳機能障害ではないかと心あたりの方がいる、または、日常生活などについて困っていることなどありましたら、支援拠点機関へご相談ください。

★高次脳機能障害について詳しくは、県障害保健福祉課ホームページをご覧ください。

# ご存じですか？ 「高次脳機能障害」

「高次脳機能障害」という言葉を聞いたことがありますか？  
交通事故や脳の病気で入院していた知人や家族が、今までと何か様子が違う、今までと性格が変わっているなど、そんな経験がありませんか？  
高次脳機能障害は、社会的に認知度が低く、地域で生活していくには、障害についての理解と周りの方の支援を必要としています。



### 1 高次脳機能障害って？

高次脳機能障害とは、交通事故などによる脳外傷、脳梗塞や脳出血などの脳血管障害、脳炎・低酸素脳症などの病気が原因で、脳が部分的に損傷を受けたためにおこる障害です。

高次脳機能障害の症状には、何度も同じことを話したり質問したりする「記憶障害」、気が散りやすく、仕事上でのミスが多くなる「注意障害」、感情のコントロールができない「感情障害」のようなさまざまな症状があります。

このような症状は、事故または病気の直後ではなく、退院して何年かした後に現れることもあります。退院後しばらくして、「なんとなく変」「前と違う」というような気になることから、家族や友人、同僚など、周りの方が気がつくケースもあります。

### 高次脳機能障害の主な症状

事故(脳挫傷や頭部外傷など)にあつてから…  
病気(脳梗塞や脳出血)の後から…  
こんな症状がありませんか？

- 事故(病気)前と性格が変わってしまった
- 何度も同じことを話したり質問したりする
- 会話がちぐはぐで成り立たない
- 思った言葉がでない
- 人と話が通じにくい
- 字の読み書きができない
- ちょっとしたことでも気が散りやすく、疲れやすい
- 指示がないと動けない
- 突然、怒り出すことがある

### 2 障害の特徴

この障害は、身体的な後遺症が残らない場合があり、見た目には障害があることがわかりにくく、「見えない障害」といわれます。そのため、周囲の理解を得られず、誤解を受けることがあります。障害の程度によっては、本人も障害に気がつかないこともあり、必要な支援を受けられずにいる方もいます。

毎日の生活にそれほど支障がない方でも、仕事ではミスやトラブルを起こす場合が多く、仕事に就いても続かないなどの、社会参加に支障が出ることもあります。

### 3 どんな支援があるの？どこに相談したらいいの？

県では、平成十九年度から、高次脳機能障害支援拠点機関として、浦添市経塚の平安病院、沖縄市比屋根の沖縄リハビリテーションセンター病院の二カ所を指定して、高次脳機能障害に対する専門的な相談支援、講演会や研修会などの障害の正しい理解についての普及啓発、各地域の関係機関とのネットワークづくりなどを行っています。

支援拠点機関では、高次脳機能障害の診断や評価、入院や外来治療のほか、デイケアサービスを行っています。デイケアでは、園芸や料理などのさまざまな体験を通して、基礎的な体力をつけ、コミュニケーション